



## 院長退任のごあいさつ

院長 郷右近 祐司

胆沢病院院長の郷右近でございます。3月31日をもって定年になり胆沢病院を退職致します。元々奥州市水沢の生まれ育ちでしたが、岩手県立病院での勤務は昭和59年に医師なりたてで胆沢病院外科研修医としてが始まりです。3年間の研修を終了した後、外科医としての研鑽を積むため東北大学第二外科に入局、勤務し、研究のまねごともしました。その後平成6年から岩手県立花巻厚生病院に勤務となり15年務めております。息子二人は小学中学を花巻で過ごしましたので自分たちの故郷は水沢でなく花巻との感覚を持っているようです。自分たちが望む病院を作るんだとの気概を持って厚生病院と北上病院の合併を進め中部病院が立ち上がりましたが、そのときに縁あり胆沢病院に副院長として戻ることになりました。外科医師として診療に、副院長として病院の運営に力を尽くしましたと思っております。その副院長時代には東日本大震災に被災しましたが、スタッフと協力し合いながら診療を維持する事ができました。平成28年からは遠野病院に院長として異動し、地域医療に取り組みましたが、コロナ感染の嵐が吹き荒れる中でも遠野地域の皆様の医療に貢献できていたはずだと思っています。その後、定年まで残り2年の状況での胆沢病院院長職の拝命であり、時たらず十分な仕事ができなかったなあとの思いは拭いきれません。それぞれの時代、ポジションで、社会を揺るがす大きなイベントがありましたが、それでも医療人としての役割はなんとか果たすことができていたかと考えています。医師生活のこの41年の中で岩手の県立病院に計34年、うち胆沢病院には12年勤務できましたことで岩手県人、また水沢人として、地域の皆様にお役立ちできたのだろうと考えられることは非常な幸せであると感じています。4月以降は宮城県北の小規模の病院に勤務し、総合診療的な診療を行うつもりです。私自身が高齢者の仲間入りになりますのでコツコツ、ボチボチとできるだけ長く医療に携わっていきたいと思っています。

現在そして未来の医療情勢は厳しいものがあり、予測困難な部分もありますが、胆沢病院の職員は引き続き熱心に皆様の診療に当たって行くことは間違いありません。患者さんご家族も医療の中心として是非ご自身も医療チームに参加する事でより良い医療をめざし、そして胆沢病院の発展にお力を貸していただくことを願っています。

大変お世話になりました。

## 岩手県立胆沢病院 基本理念

私たちは、地域の人々の健康と命を守るため、愛を持って地域医療に貢献します。

# 第49回奥州地域病病診連携症例検討会の開催

当院では、奥州医師会にご協力いただきながら、平成27年4月より地域医療連携の充実の一環として、奥州地域病病診連携症例検討会を定期的に開催しております。

第49回は令和7年2月27日（木）に腹部悪性腫瘍疑いの患者2例について開催し、当院第1消化器内科長萱場尚一、消化器内科医長小原優、消化器内科医師秋場一徹より説明をいたしました。

今後も「顔と顔が見える地域医療連携」を築いていきたいと存じます。

## 【奥州地域病病診連携症例検討会】

日 時：毎月最終木曜日 19時～

会 場：胆沢病院 2階大会議室

依頼方法：開催日の週の月曜日までに

電話またはFAXにてご依頼ください。

担 当：胆沢病院 地域医療福祉連携室

代表電話 0197-24-4121



【令和7年2月27日開催の様子】

## 地域医療福祉連携室からのお願いとお知らせ

### 事前FAX予約をお願いします

当院に患者さんをご紹介いただく際にはFAX予約をお願いしております。

また、緊急を要する当日紹介につきましては、担当科医師への電話連絡と紹介状のFAX送信をお願いしているところです。

予約なく紹介状を持参された場合は、その日の診療にはなりません。後日の予約を取り、再度受診していただきます（緊急の場合を除く）。

事前に、紹介状及び診療申込書をFAX送信していただき、診療予約を取得していただきますようご協力をお願い申し上げます。

### 紹介患者FAX予約受付時間

8:30～19:00（平日）

8:30～17:15（土・日・祝祭日）※一部診療科につきましては、予約日の回答が翌平日になりますのでご了承ください。



### 岩手県立胆沢病院 地域医療福祉連携室

〒023-0864

岩手県奥州市水沢字龍ヶ馬場61番地

TEL 0197-24-4121

TEL 0197-48-0881（紹介センター直通）平日9時～17時

FAX 0197-24-4180（紹介センター専用）

URL <https://www.isawa-hp.com/>